

地域で SDGs を達成するには、評価が必要だ。

# SDGs × 地域 × 評価

## 評価を活用した地域コミュニティにおける SDGs 達成に向けた効果的な実践とは

参加無料  
同時通訳付

Effective implementation of SDGs in communities utilizing evaluation as a tool

スピーカー：デボラ・ラグ 米国クレアモント大学院大学教授

コメンテーター：源 由理子 明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授



評価は、地域課題を解決する際に「一体何が貢献し、何が貢献しないのか」について理解する根拠を導き出せるツールであり、人々が地域課題を「自分ごと」として捉えるために必要なオーナーシップを引き出すことができます。国連が推進するグローバルな枠組みである「持続可能な開発目標（SDGs）」を地域で浸透させるには、多くの人々のオーナーシップや参加が必要不可欠であり、これこそが「SDGs は人間中心のムーブメントである」と言われる理由でもあります。本特別セミナーでは、米国から SDGs に関する評価の第一人者であるデボラ・ラグ博士をお迎えし、評価を用いた地域での SDGs 達成に向けた実践についてお話頂きます。



### デボラ・ラグ 博士 [Dr. Deborah Rugg]

米国クレアモント大学院大学教授、及びクレアモント評価センター・ニューヨーク センター長。これまで国連評価グループ長、国連事務局監査・評価課長を歴任し、2030 アジェンダ最終交渉時には、国連事務局シニア評価アドバイザーを務める。現在は、全米評価学会理事としても活躍。

2018. **12/1(土)** 10:30-12:10 [開場 10:00]

明治大学駿河台キャンパス リバティタワー 1階 リバティホール

東京都千代田区神田駿河台 1-1 (JR 中央線・総武線・東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩約 3 分)

お申込み <https://eventregist.com/e/gsgs20181201> (QR コードからもお申込み可能)

参加費 無料 [日英同時通訳付き]

問い合わせ先 明治大学プログラム評価研究所 [担当 高木] Mail : [ipe@meiji.ac.jp](mailto:ipe@meiji.ac.jp)